
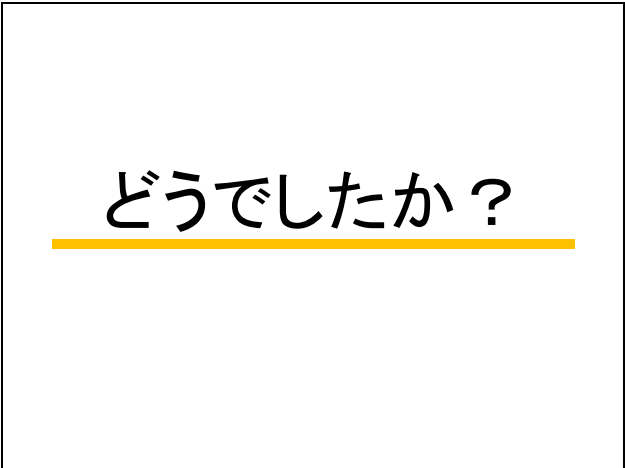

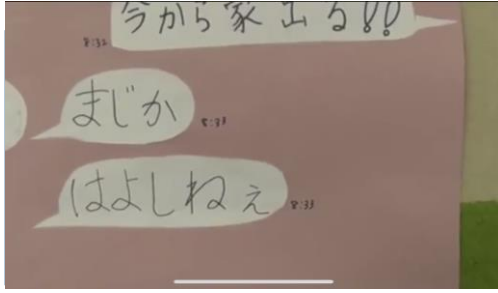


スライド	台本
	<p>これからインターネットの正しい使い方についての授業を始めます。</p> <p>私たちは今回の動画のように勘違いで傷ついてしまう人が一人でも減っていけばいいなという気持ちを込めてこの授業をしたいと思います。</p> <p>今からあるやりとりの動画を流します。</p>
<p>「動画」</p>	
	<p>どうでしたか？</p> <p>近くの人と話し合ってみましょう！ (相談タイム)</p> <p>前を向きましょう。(早く前を向けたね！など誉めてあげよう。)</p> <p>(発表)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは一緒に振り返ってみましょう！</p>
	<p>なんば君は寝坊して集合時間になっても待ち合わせ場所に来ませんでした。</p>

ふりかえり



「早くしてね」という意味

そこで友達は「早くしてね。」という意味で「はよしねえ。」と送りました。

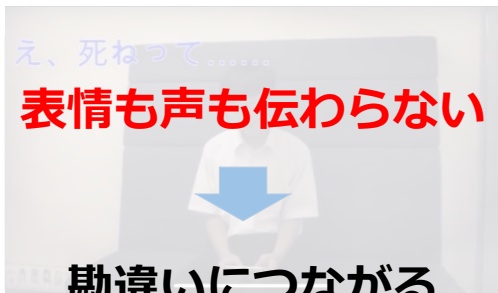
ふりかえり



「死ね」という意味だと勘違い

でも文面だけを見たならば君は「死ね」という意味だと勘違いしてしまいました。

文面でやり取りをする時は



ではこのお話のまとめです。文面でやり取りをする時は表情も声も伝わりません。そのためお互いの気持ちがうまく伝わらず勘違いにつながる場合があります。

文面に書く前に

相手のことを考えて
言葉を選ぶ

その為、
文面に書く前に相手のことを考えて誤解がないようにしましょう。
そして言葉を選んで書くようにしましょう。
これで授業を終わります。しっかり聞いてくれてありがとうございました。

